



ら ぶ っ く
La・BOOK

6月号

No.132

夏休み向け



～調べ学習支援講座～



人に上手に伝えるにはどうしたらいい？



わかりやすくまとめるコツも紹介します！

テーマは決まっているけど、どうやって調べよう？ そんな時はぜひ図書館を活用してください！ 自由研究のヒントがたくさんあるはずです。

テーマが決まっていない場合は、安曇野市ならではのテーマを図書館からご提案！一緒に考えてみましょう～ ご参加お待ちしております！

↓ 7月のイベント予定（講座）で各館の日時等をご確認ください ↓

安曇野市図書館 7月のイベント予定

☆おはなし会☆

開催館	おはなし会名	開催日	開催時間
中央図書館	おはなしのとびら おはなしとしょかん特別版 さんぽ市おはなし会	5日・12日・19日・26日（各水曜日） 15日（土）	10時30分から（乳幼児以上対象） 10時30分から（幼児以上対象）
豊科図書館	ちいさいたんぼぼ おはなしたんぼぼ	21日（金） 21日（金）	11時から（乳幼児以上対象） 16時30分から（幼児以上対象）
三郷図書館	ポケットの会 おはなし会	8日（土） 27日（木）	10時30分から（乳幼児以上対象） 11時から（乳幼児以上対象）
堀金図書館	おはなしのへや おりがみのへや	11日（火） 26日（水）	10時30分から（乳幼児以上対象） 16時30分から（幼児以上対象）
明科図書館	子どもと大人のおはなし会	22日（土）	11時から（乳幼児以上対象）

◆講座など◆

開催館	講座名	内容	開催日時	場所	申込等
安曇野市図書館	調べ学習支援講座	夏休みの小学生の調べ学習を、図書館の資料や情報を使ってお助けする講座です	-中央図書館 7月22日（土）午後2時～ -豊科図書館 7月22日（土）午後2時～ -三郷図書館 7月23日（日）午前10時30分～ -堀金図書館 7月25日（火）午前10時30分～ -明科図書館 7月22日（土）午後1時30分～	開催する図書館	・対象：小学3～6年生 ・費用：無料 ・定員：（申込先着順） 中央図書館のみ 15人 その他4図書館 各5人 ※保護者同伴での参加も可能 ・申込：7月4日（火）から ・問合せ先：希望する図書館
中央図書館	大人のための朗読会 出演：安曇野市図書館朗読協力者	朗読協力者が選定した大人向けの朗読。エッセイ・小説など	7月8日（土）午後1時30分から		・対象：一般（中学生以上） ・費用：無料 ・申込：不要 ・定員：50人（当日先着順）
中央図書館	映画上映会 「北アルプスドローン大縦走 黒部漂流の山々」 約45分 / 2020年	図書館所蔵DVDを大画面で上映する毎月開催の上映会です	7月14日（金） 開場午後6時 開演午後6時30分		・対象：一般 ・費用：無料 ・定員：100人（当日先着順） ・申込：不要 ・問合せ先：中央図書館
明科図書館	明科図書館開館20周年記念イベント 「音楽と本のハーモニー」	ピアノとバイオリン演奏と、紙芝居の読み聞かせ	7月15日（土） 開場午後1時 開演午後1時30分～午後3時		・対象：子どもから大人まで（未就学児は保護者同伴） ・費用：無料 ・申込：不要 ・定員：40人（当日先着順） ・問合せ先：明科図書館
豊科図書館	夏のこども上映会 「小さなバイキングビッケ」 約82分 / 2021年	図書館所蔵DVDを大画面で上映します	7月30日（土） 開場午後1時 開演午後1時30分		・対象：幼児以上 ・費用：無料 ・申込：不要 ・定員：50人（当日先着順） ・問合せ先：豊科図書館
三郷図書館	図書館講座① キラキラマリンドームを作ろう！	使用済みペットボトルでマリンドームを作ります	8月3日（木） 午前10時30分～正午	・対象：園児・小学生（小学校3年生以下は保護者同伴） ・費用：無料 ・定員：15人 ・申込：7月13日から ・問合せ先：三郷図書館	

一般書 『湯けむり行脚 池内紀の温泉全書』

池内紀／著 山川出版社

表紙

皆様はリフレッシュする方法を尋ねられたら何を思い浮かべますか？私が思い浮かべたのは「温泉」と「観光」です。

この本は、作者がこれまでに訪れた日本各地の温泉と、そこで出会った人やもの、文化や発見などを季節ごとにまとめたエッセイ集です。県内の温泉もいくつか紹介されています。短めで読みやすく、それでいて“一度行ってみたい、見てみたい”と感じる温泉がいっぱいあります。最近お疲れの皆様、温泉の温かさを感じながら、ちょっと一息入れませんか？

児童書 『コンビニ好きな虫のふしぎ』

盛口満／文・絵 少年写真新聞社

表紙

著者は、大学教授のゲッチョ先生。明かりに集まる虫の観察を一年間続けてわかった虫の種類や数をイラスト付きで紹介しています。集まる虫たちは季節や場所によって違うようです。こんなにたくさんの種類があるんだと驚くほどの数が載っています。手描きのイラストも模様や色が細かく丁寧に描かれています。ちょっと変わった視点からの虫観察はなかなか興味深いです。夜のコンビニで虫観察を試みるのも楽しいかもしれません。

5月の予約ランキング

一般書

- くもをさがす／西加奈子
- 魔女と過ごした七日間／東野圭吾
- 街とその不確かな壁／村上春樹
- 汝、星のごとく／凧良ゆう
- 水車小屋のネネ／津村記久子

AV資料

- レッド・ツェッペリン/狂熱のライブ/ピーター・クリフトン
- MISIA THE GREAT HOPE BEST 希望のうた/MISIA
- イマジン～ミレニアム・エディション/ジョン・レノン

『アメンボ 赤いな あいうえお』

これは北原白秋の詩『五十音』の冒頭です。アメンボってどんな虫か知っていますか？田んぼの水面をスイスイゆく水生昆虫で、成虫のアメンボには羽があり、飛んで別の場所へ移動することができます。正しくは、飛べるアメンボもいます。肉食性で、小さな虫が水面に落ちると、その波を感知して近づき、口針を突き刺して摂取します。

アメンボはカメムシの仲間です。カメムシといえば、臭いにおいを経験した人もいると思いますが、アメンボはお腹の穴から甘い香りを出すそうです。そのことから、「飴の棒」「飴ん坊」が名前の由来となったといわれています。アメンボの絵本や紙芝居もあるので、ぜひ読んでみてください。

《絵本》「あめんぼがとんだ」

高家博成／文、横内襄／絵、新日本出版社

《紙芝居》「あま〜いにおいのアメンボくん」

中谷靖彦／作・絵、教育画劇

イラスト

【参考資料】

- 「知られざる動物の世界④セミ・カメムシのなかま」友国雅章／訳、朝倉書店
- 「ご近所のムシがおもしろい！」谷本雄治／著、岩波書店
- 「水生昆虫大集合」築地琢郎／著、誠文堂新光社
- 「うまれたよ！アメンボ」中瀬潤／写真、小杉みのり／構成・文、岩崎書店
- 「水生昆虫のひみつ」増田辰樹／著、あかね書房

児童書

- いわさきちひろ 子どもの幸せと平和を絵にこめて／松本由理子
- 植物 ポプラディア大図鑑WONDA 4／池田博
- パンどろぼうとなぞのフランスパン／柴田ケイコ
- 14ひきのびくにつく／いわむらかずお
- にんじゃつばめ丸／市川真由美



寒い冬から漸く春がきたかと思いきや、直ぐに梅雨入り。屋内で過ごす時間が多くなるこの時期は読みたい本を沢山読むのも贅沢な時間ではないでしょうか？是非、図書館をご利用ください。



※編集後記※

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
- 豊科図書館 ☎71-4022
- 三郷図書館 ☎76-3078
- 掘金図書館 ☎72-3601
- 明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho